

広報

あつま

2014. JULY

7

No.743





本町

中島 なかじま

佑太さん(30歳) ゆうた

就農し地域の担い手になれるように



6月2日に委嘱を受け、地域おこし協力隊・農業支援員として活動を始めた中島佑太さん。中島さんは日高町出身。奥さんの沙奈江さんとともに、5月末に移住してきたばかり。中島さんが支援員への応募を決めたのは「自然豊かなところで農家として暮らしたい」と思ったのがきっかけとのこと。その思いを奥さんの沙奈江さんも後押ししてくれたそうで、就農の夢に向かっていろいろと調べていたところ、厚真町で農業支援員を募集していることを知ったという。「農業についてわからないことが多かったのですが、調べてみると厚真町にはいろいろな営農形態があることがわかり、その中で、自分に合った『農業の形』を、支援員の活動を通じて見つけられるのではないかなと思っただけです」と話す。今は、新規就農に必要な農業技術を習得するため、町内の農

家で精力的に研修に励む毎日。「研修は、初めて行うことばかりでも新鮮です。望んでいた農業の仕事に取り組みことができ、毎日が楽しい」とのこと。また最近、研修先でトラクターの運転にもチャレンジさせてもらったそうで、「とても楽しかった」と、目を輝かせる。厚真町の印象や暮らしは「厚真町は、町並みや農村風景がとてもきれいですね。人も大変親切で、とても住みやすい」とのこと。また、最近はずいぶん知人も増えてきているようで、「すでに町内で頑張っている地域おこし協力隊の先輩たちからも、活動や厚真での暮らしについていろいろアドバイスをもらうことができ、非常に心強いです」と話す。休日は、研修先で学んだ技術を試す目的も兼ねて、自宅に隣接する畑で家庭菜園を始めたとのこと。それがとても良い気分転換になっているという中島さん。「規模は小さくてもいいから、早く独立して農業で暮らしたいけるようになりたいですね。そして、『地域おこし協力隊』から『地域の担い手』になれるよう頑張りたいです。」

まちかど歳時記



バーベキューコーナー (場所：新町公園)

新町公園のバーベキューハウスと野外コンロ・ベンチが4月末にリニューアルし、家族連れが新しい遊具で遊んだり、グループで訪れ、野外コンロで焼肉を楽しんだりしています。

リニューアルした野外コンロは、グリル部分と皿などを置けるテーブル部分があるほか、子どもでも安心のテーブルゾーンも完備されています。

使用料は無料ですが、使う際には事前の申し込みが必要です。お申し込みは、役場産業経済課まで。

※なお、使用時間(午後8時まで)の厳守やゴミの持ち帰りなど、マナーを守ってお使いください。

『まちかど歳時記』では、地域の行事や風景等の写真を募集します。ぜひ、お住まいの地域の行事や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)

【今月の内容】

- ☒ I LOVE あつま・人口・世帯数 … 2～3
- ☒ 田舎まつりフォトスケッチ … 4～6
- ☒ 節電にご協力をお願いします … 7
- ☒ 平成26年第2回定例町議会 … 8～9
- ☒ お知らせします 2つの給付金 … 10～11
- ☒ 後期高齢者医療制度のお知らせ … 12
- ☒ 厚真の四季フォトコンテスト募集開始 … 13
- ☒ 厚真町グリーン・ツーリズム通信 … 14～15
- ☒ まちの話題 … 16～19
- ☒ みんなの広場 … 20～21
- ☒ まなびや … 22～23
- ☒ 厚真町・胆振東部消防組合職員採用試験 … 24
- ☒ 町道交通規制のお知らせ … 25
- ☒ 気象台からの防災メモ … 25
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 26～27
- ☒ 情報ひろば … 28～29

2014年7月

NO. 743

6月30日現在の人口
4,714人(前月比 -6)
男 2,311人 / 女 2,403人
世帯数 2,094(前月比±0)

■今月の表紙

今年で42回目を迎えた「あつま田舎まつり」。前夜祭・本祭とも晴天に恵まれ、2日間で約24,000人が来場しました。

本祭では、民俗資料の「熱送り」と無形文化財の「幌内神楽」が行われ、厄災払いと豊穰を祈願しました。



お祭りって、やっぱり最高だね！

田舎まつり

第42回

第42回あつま田舎まつり(同運営実行委員会、JAとまこまい広域厚真支所共催)が6月21、22日の両日、表町公園などの厚真市街地で開かれ、2日間で延べ2万4千人が来場しました。

両日とも天気に恵まれ、太陽が照りつける中、会場はお祭りを楽しむたくさんの方の来場者でにぎわっていました。

前夜祭は、同運営実行委員会副実行委員長 山田英雄町土地改良区理事

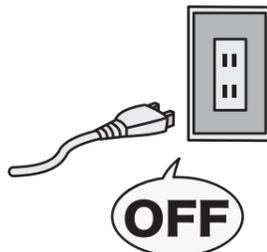
長の宣言で開幕。田舎まつりの風物詩、約1000人からなる『田舎まつり音頭パレード』で祭りに弾みをつけ、市街地の夜空を彩る花火で締めくくりました。

本祭ではさまざまなステージが行われ、ゲストの石原詢予さん、西尾夕紀さんらによる歌謡ステージが始まると一番の盛り上がりを見せ、会場からは大きな拍手が起っていました。

2014.6.21(土)~22(日) フォトスケッチ



節電にご協力をお願いします



厚真町では、今夏の節電に向けた『厚真町節電行動計画』を策定し、北海道における夏場の電力需給の状況に対応し「電力需給に関する検討会合」が決定した平成22年度比7.1%の節電目標を設定しました。各ご家庭および事業所においても、次のことに注意して節電にご協力をお願いします。

【期間】
平成26年7月1日（火）から平成26年9月30日（火）まで

【節電目標】
平成22年12月から平成23年3月における使用最大電力の7.1%以上削減

【家庭・事業所における節電】
各家庭・事業所における節電の例は次のようなものですが、冷房器具の温度設定を高くする場合は、体調などに配慮し、過度にならないようご注意ください。



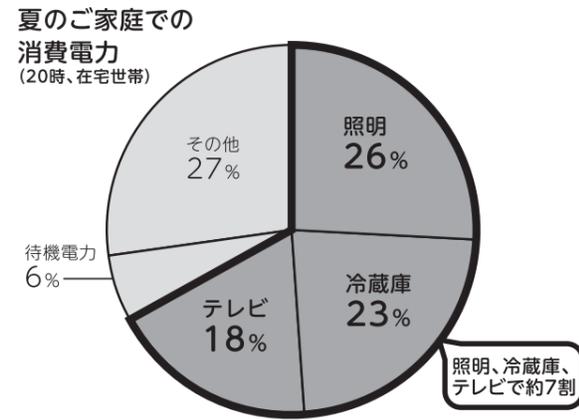
- ①照明、電気製品の使用方法・使用時間の見直し
- ②電気製品の待機電力の削減
- ③冷房器具の設定温度を通常より高く設定



節電にご協力いただきたい電気製品

ご家庭では、夏の20時頃に平均で約700W（在宅の場合）の電力を消費しており、照明、冷蔵庫、テレビで約7割を占めています。また、外出中の場合でも、冷蔵庫や温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には、待機電力等の削減もお願いします。



出典：資源エネルギー庁推計
北海道電力パンフレットより引用



- 【町内協賛】**
 南武山工務店 あつまクリニック 木村古物店
 森田産業 株式会社 今多建設 ㈱
 ドあつま ㈱ 佐々木重機工業 ㈱ 沼田重機 ㈱
 佐藤組 北海道パワーエンジニアリング ㈱
- 【町外寄付】**
 ㈱ 西水産 ㈱ TECソリューシヨンス
 イン設計 ㈱ 三共舗道 ㈱ パブリックコン
 ルタント ㈱ 地崎道路 ㈱ 北海道支店 北海道朝
 日航洋 ㈱ 新栄クリエイト ㈱ ㈱ 西村建設設計
 事務所 ㈱ 日水コン北海道支所 世紀東急工業
 ㈱ 日胆営業所 ㈱ シン技術コンサル フジク
 リン工業 ㈱ 札幌支店 ㈱ 日本工房 ㈱ 朝日工
 業社北海道支店 共和コンクリート工業 ㈱ 小
 牧営業所 日本道路 ㈱ 日胆営業所 ㈱ タナカ
 ンサルタント ㈱ 信和 シバタ技術コンサル
 ツ ㈱ 道路建設 ㈱ 本道 国策機工 ㈱ 岩倉建
 設 ㈱ 小牧支店 菱中建設 ㈱ 山本浄化興業 ㈱
 丸彦建設 ㈱ 小牧支店 鹿島建設 ㈱ 小
 牧営業所 会澤高庄コンクリート ㈱ 西田司法
 書士事務所 ㈱ 上神田構造設計事務所 ㈱ 鶴川
 衛生社 ㈱ アトリエック 盛興建設 ㈱ 伊藤組
 土建 ㈱ 小牧営業所 ㈱ 開発工務社 ㈱ 南川商
 社 ㈱ 創建社 フクタカ工業 ㈱ 宮本工業所
 札幌支店 田井自動車工業 ㈱ 北海道石油共同
 備蓄 ㈱ 北海道事業所 ㈱ 電気工事 ㈱ 西川道
 石油備蓄 ㈱ 小牧事業所 ㈱ 新興電機 ㈱ 尾崎
 測量設計事務所 ㈱ 渡邊建築設計 清文堂印刷
 ㈱ ㈱ 花よし ㈱ 川田 ㈱ 山口工業所 トキワ地
 研 ㈱ ㈱ 進興工業 ㈱ 高橋建設 ㈱ 成友設
 東海建設 ㈱ 大東建設 ㈱ 北弘電社 ㈱ 小牧支
 社 拓北電業 ㈱ 中央環境センター 一般財
 団法人北海道電気保安協会 富川出張所 門協建
 設 ㈱ 東日本設計 ㈱ 建築工房 パナソニッ
 クシステムネットワークス ㈱ 住拓工業 ㈱
 伊藤測量事務所 北海道工業 ㈱ ㈱ 勝田組
 道栄建設 ㈱ 勝幸辰建設 ㈱ ビーシステム
 北電興業 ㈱ 吉東営業所 ㈱ 大建設 ㈱ 札幌事務
 所
- 【町内協賛】**
 山岡建設工業 金野技研工業 吉小牧広域森林
 組合 ㈱ 丸野野沢組 ㈱ 金谷造園 北辰公業 ㈱
 ㈱ 丸野建設 合同会社 まるいちフーズ ㈱ 繁
 富工務店 吉東厚真事業所 厚真町土地改良区
 厚真町商工会 厚真町議会議員会 厚真町農業
 委員会親睦会 厚真町教育委員会 厚真町副町
 長 厚真町教育委員会教育長 厚真町役場課長
 会 厚真町役場親睦会 ハッピー調剤薬局 ㈱
 小寺電気(ナック)愛結 三國電機商會 ㈱ 中
 川商店 ㈱ 東電機商會 高田旅館 中島食堂
 潮騒 みたに美容室 高崎 吉小牧信用金庫厚
 真支店 ㈱ 藤井商店 蔵重自工 桂樹科クリニ
 ック 長谷川写真館 ㈱ ケーエス保険サービス
 厚真店 厚真歯科 ㈱ 本建設 ㈱ 厚信電機
 ㈱ 厚真自動車整備工場 焼鳥おやじ 江戸っ子
 ㈱ 厚真燃料 ㈱ 講神組 ㈱ 梅原商店 黒田商店
 ㈱ 坂本商事 ㈱ 鬼頭米穀店 とまこまい広域農
 業協同組合厚真支所 ㈱ 厚真公益社 ぼん理容
 院 あつまバス ㈱ いぶり農業共済組合 厚真
 オートサービス ㈱ ㈱ 森本工務店 ㈱ 北海道測
 量設計 ㈱ 厚真フーズ 吉小牧民報社 厚真支
 局 ㈱ 新田産業 厚真ライオンクラブ ㈱ 山
 崎組 ㈱ 大西建設工業 ㈱ 曾我造園 ㈱ 斎藤水
 産 佐藤新聞店 六田米穀店 瀬戸商店 折坂
 商店 ㈱ 森商店 武田商店 ㈱ 小川商店 大浦
 工場 ㈱ 中島自動車整備工場 上厚真自動車
 整備工場 さとう理容院 ㈱ 西鶴産業 吉東
 コールセンター ㈱ 本店事業所 ㈱ 岩筋砂工業所
 ㈱ 川漁業協同組合厚真支所 ノムラ産業 ㈱
 藤江産業運輸 ㈱ 富士工業 ㈱ 丸斗工業 日本
 ホワイトファーム ㈱ 札幌事業所食品工場 ㈱ 丹
 羽林業 ㈱ 中セキ北海道厚真営業所 名張板金
 加工所 ㈱ ベイネット&メタルワーク 矢倉 佐々
 木商店 ㈱ 手嶋板金工業 あつまスタンプ会
 ㈱ あつま食品 ㈱ Aコープ上厚真店 森のかお
 り 寒露 町内34自治会
- 計212件・順不同・敬称略(6月30日現在)

第42回あつま田舎まつりにあたり
ご寄付・ご協賛にお礼申し上げます

問い合わせ先 役場総務課総務人事グループ (☎27-2322)

【申し込みから支給までの流れ】

- ①申請書を、給付対象となる可能性がある方がいる世帯宛てに郵送します。
平成26年7月上旬
- ②厚真町へ申請書を提出してください。(郵送・窓口)
受付期間 平成26年7月10日(木)～10月10日(金)
申請の際には、以下の書類をご持参ください。
(本人確認書類) 運転免許証、住民基本台帳カード、旅券等の写し
(指定した口座が確認できる書類) 通帳、キャッシュカードの写し
- ③支給審査の上、決定・不支給決定通知を郵送します。
- ④支給審査の結果、決定者へ給付金を支給します。
支給月 申請書提出月の翌月(原則として、口座振込となります。)



【ご注意ください】

- 受け取ることができるのはどちらか1つの給付金です。
- 原則として、申請期間外の申請や、平成26年1月1日時点で厚真町に住民票がない方の申請は受け付けられませんのでご注意ください。
※DV被害者で、他の市区町村から住民票を移さずに厚真町にお住まいの方については、申請を受け付けることができます場合がありますのでご相談ください。
- 申請期間などは、各市区町村により異なります。
厚真町以外が申請先となる方は、事前にその市区町村に問い合わせるか、ホームページなどで確認するようにしてください。

○申請方法に関するお問い合わせは…

役場町民福祉課(福祉グループ・子育て支援グループ)
☎0145-26-7872(平日8時30分～17時30分)

○制度に関するお問い合わせは…

厚生労働省 2つの給付金に関する専用ダイヤル
☎0570-037-192(土日祝を含む9時00分～18時00分)



「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」の「振込詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください!

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金 お知らせします 2つの給付金

消費税率の引き上げに際し、**低所得世帯・子育て世帯**の負担を緩和します。
受け取ることができるのは、**どちらか1つの給付金**です。

臨時福祉給付金

支給要件

○支給対象者

平成26年度分の住民税が課税されていない方が対象です。ただし、
・課税されている方に生活の面倒をもらっている場合
・生活保護の受給者である場合 など] は除きます。

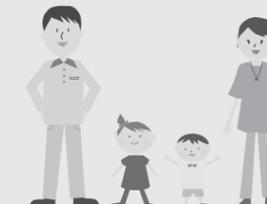
○支給額

・1人につき**10,000円**。下記の《加算対象者》は1人につき**5,000円**を加算。

- 《加算対象者》----- ※1 平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある方が対象です。
・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者※1 ※2 平成26年1月分の手当等を受給している方が対象です。
・児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など※2

表1【住民税が加算されない所得水準の目安(非課税限度額)】※東京都23区等の場合
(給与所得者) (公的年金受給者)

区分	非課税限度額 (給与収入ベース)	区分	非課税限度額 (年金収入ベース)
単身	100万円	単身	65歳以上 155万円
夫婦	156万円		65歳未満 105万円
夫婦子1人	205.7万円	夫婦	65歳以上 211万円
夫婦子2人	255.7万円		65歳未満 171.3万円



子育て世帯臨時特例給付金

支給要件

○支給対象者

次のどちらの要件も満たす方が対象です。

- ①平成26年1月分の**児童手当・特例給付(※)**を受給
- ②平成25年の所得が**児童手当の所得制限限度額未満**(表2の限度額目安未満かどうか)
※特例給付とは、児童手当の所得制限限度額以上の方について、児童1人当たり月額5,000円を支給しているものです。

○対象児童

支給対象者の平成26年1月分の児童手当・特例給付の対象となる児童。ただし、

- ・「臨時福祉給付金」の対象となる児童
- ・生活保護の受給者となっている児童など] は除きます。

○支給額

・対象児童1人につき**10,000円**

表2【児童手当の所得制限限度額(給与収入ベース)】

区分 (扶養親族等の数)	限度額目安 (給与収入ベース)
子1人(1人)	875.6万円
夫婦子1人(2人)	917.8万円
夫婦子2人(3人)	960万円



第2回 魅力発見！ 厚真の四季フォトコンテスト

作品
募集

～あなたが選ぶ厚真のベストショット～

応募者1人
最大5点まで
(プロアマ不問)

厚真町内で
撮影した写真
(撮影時期は問わない)

応募受付は
平成27年
2月2日まで

昨年に続き、「第2回魅力発見！厚真の四季フォトコンテスト」を開催します。
今年は、サブタイトル「～あなたが選ぶ厚真のベストショット～」を加えて、皆さんが厚真の魅力だと感じるベストショットを募集します。

■概要

厚真町の四季折々に変化する風景やそこで営む人々、季節のお祭りなど、厚真町の魅力の詰まった写真を募集します。応募された作品は、厚真町の観光ポスターやホームページ、SNSなどの広報媒体に使用されることになります。

■応募資格 プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません。

■応募点数 1人最大5点まで

■応募作品 観光ポスター部門

①郵送の場合：4つ切りサイズ、またはA4サイズ。

②デジタルデータの場合：(メール) 2MB以内
(持参・郵送) 容量を問いません。
(応募フォーム) 7MB以内

■応募期間 平成26年7月11日(金)～平成27年2月2日(月)

■題材 厚真町内で撮影した写真で、厚真町の魅力が表現されている写真。

■賞 最優秀賞 1点(厚真産米30kgと特産品)

優秀賞 4点(厚真産米10kgと特産品)

入選 数点(特産品)



昨年の最優秀賞 米川美雪さんの作品

【応募上の注意】

- 応募作品は応募本人が撮影したもので、他のコンテストに未発表のものとしします。
- 肖像権や著作権については、応募者の責任において了解が得られたものとし、肖像権の侵害などの責任は負いません。
- 入選作品の著作権は町に帰属し、各種PR媒体に使用されます。
- 応募者氏名については公表されますので、あらかじめご了承ください。
- 全応募作品は、ホームページやフェイスブックで随時紹介させていただく予定です。
- 応募作品の返却は行いません。
- 入選は、1人1点のみとさせていただきます。

【応募先・問い合わせ先】

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地
厚真町役場まちづくり推進課企画調整グループ フォトコンテスト担当(☎0145-27-3179〔直通〕)
メール boshu@town.atsuma.lg.jp
応募フォーム <https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=AKFWfNmM>

後期高齢者医療制度のお知らせ

～保険証(被保険者証)の一斉更新について～

◎保険証が新しくなります

現在ご使用の保険証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。

7月中旬に新しい保険証を送付しますので、お手元に届きましたら、お持ちのピンク色の保険証を破棄し、黄緑色のものをご使用ください。

- 新しい保険証の有効期限は、平成27年7月31日までです。
- 紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、役場町民福祉課町民生活グループまでお申し出ください。

新しい保険証の色は「黄緑色」です

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限 平成27年 7月31日	
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
開始年月日	平成20年 4月 1日
発給年月日	平成20年 4月 1日
交付年月日	平成26年 7月 1日
一部負担金の割合	1割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	39011010 公印 北海道後期高齢者医療広域連合

◎減額認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)も新しくなります

現在ご使用の減額認定証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。有効期限は、保険証と同じく1年間です。

引き続き交付対象に該当する方には7月中旬に減額認定証を送付しますので、8月1日からはお持ちの水色の減額認定証を破棄し、黄色のものをご使用ください。

新たに必要となる方は、下記の交付要件に該当することをご確認の上、役場町民福祉課町民生活グループへ申請してください。

減額認定証の交付対象…次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方

区分Ⅱ	・世帯全員が住民税非課税である方 世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
区分Ⅰ	・世帯全員の所得が0円の方 (公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方) ・老齢福祉年金を受給されている方

新しい減額認定証の色は「黄色」です

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	
交付年月日 平成26年 8月 1日	
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発給年月日	平成26年 8月 1日
有効期限	平成27年 7月31日
適用区分	区分Ⅱ
長期入院該当年月日	平成26年 8月 1日 保険者印
保険者番号並びに保険者の名称及び印	39011010 公印 北海道後期高齢者医療広域連合

◎医療費通知の発行を希望される方へ

被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。

なお、今回の発行は、9月(平成26年1月～6月の医療費を対象)に行います。

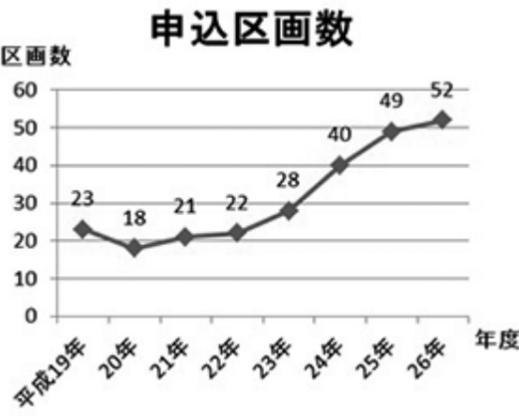


◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください◆

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または役場町民福祉課町民生活グループへご連絡ください(電話でのご連絡だけで手続きできます)。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お問い合わせ先 ・北海道後期高齢者医療広域連合(☎011-290-5601)
(〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階)
・役場町民福祉課町民生活グループ(総合ケアセンター「ゆくり」内)(☎26-7871)



田んぼのオーナーとは、町観光協会が主催するグリーン・ツーリズムの収穫体験プログラムです。農家の方のアドバイスを受けながら、種まき、田植え、稲刈りまでを体験します。作付けする銘柄は「おぼろぎ」です。午前中は田んぼで稲作作業を体験し、午後からは希望者を対象に厚真町グリーン・ツーリズム特別体験メニューを開催します。年々申込区画数が増えており、今年度は過去最高となりました（左のグラフを参照）。8年目を迎えた今年度は、札幌市や苫小牧市のほか、小樽市、北広島市、恵庭市、室蘭市からも参加申込があり、幅広い地域のお客様が参加しています。

平成26年度田んぼのオーナー 始まりました

《6 / 1 田植え体験会開催》



▲泥に足を取られながらも、楽しく田植えを体験しました。



▲あつまるくんは田植えにも来てくれました。

6月1日に、田んぼのオーナーの第二弾イベント「田植え体験会」が開催されました。当日は快晴で絶好の田植え日和となり、町内外から31グループ・109名のオーナー様にご参加いただきました。田んぼを管理している農家の方による説明の後、早速田んぼに入り、手作業で田植えを開始。今回は過去最多の参加者数となり、とてもにぎやかな田植え体験会になりました。

午後からは、特別体験メニューとして、本郷マナビハウスで「かかしづくり」を実施しました。町観光協会のスタッフが講師を担当。参加者は、園芸用ボールでできた骨組みに新聞紙とビニール袋で肉付けをし、持参した古着を着せて思い思いにかかしを作りました。大人も子どもも、みんなかかしづくりに熱中。完成したかかしは、田舎まつりの開催に合わせて田んぼに設置しました。



▲大人も子どもも、みんな真剣に、そして楽しくかかしを作っていました。



▲いろいろなかかしが勢ぞろい！

《4 / 27種まき体験会開催》



▲種まき機への種もみと土の投入をみんなで体験



▲あつまるくんも種まきのお手伝い！

4月27日に田んぼのオーナーの第一弾イベント「種まき体験会」が開催されました。当日は天候に恵まれ、町内外から18グループ・50名のオーナー様にご参加いただきました。種まき機に土と種もみを投入して苗床を作る作業を、子どもから大人まで多くのオーナー様に体験していただきました。また、会場では傾斜を利用したトロッコ遊びやパネル展示なども実施しました。



▲みんなでジャムづくり。出来上がりが待ち遠しいです！



▲できたてのジャムを、早速試食！

午後からは、特別体験メニューとして、総合ケアセンターゆくりの調理実習室で「ハスカップジャムづくり体験」を実施しました。ハスカップ農家の方を講師にお招きして、ハスカップジャムを作りました。完成したジャムは、クラッカーやヨーグルト・アイスクリームに添えて、皆さんに試食してもらいました。できたての味に、参加者の皆さんは「おいしい！」と感動した様子でした。

厚真町 グリーン・ツーリズム通信 (Vol.8)



厚真町グリーン・ツーリズムキャラクター「あつまるくん」

「厚真町グリーン・ツーリズム通信」の第8号です。厚真のグリーン・ツーリズムの最新の動きをお伝えします。



▲あつまるくんと記念撮影



▲滞在先へ向かいます



▲農家の方と談笑中



▲田んぼを見学



1泊2日のファームステイは、あっという間に終わりました。生徒たちは、次の目的地の小樽市へ向けて出発しました。

鹿児島育英館高等学校の 修学旅行生が厚真でファームイン

鹿児島育英館高等学校の2年生31人のうち、2グループ・5人が修学旅行のコースの一部として6月16日から1泊2日のファームステイを体験しました。一行は、新千歳空港到着後に厚真町へ移動。受け入れ先農家との対面式を終えた後、町内2戸の農家に分かれてそれぞれの滞在先へ向かい、除草剤散布の手伝いやカーネーションの草取り、かぼちゃの植え付けなど、さまざまな農作業を体験しました。滞在先の農家では、自家栽培しているハスカップが実り始めており、それを試食した生徒たちは厚真町の生ハスカップの味に大満足の様子でした。北海道を訪れるのは初めてという生徒がほとんどで、厚真町の味覚や風土、そして受け入れ先農家の方々との交流に感動していました。

こがしちゃんの部屋



厚真町グリーン・ツーリズム アルバム

今回は、幌内の「田んぼとかかし」です！



田んぼのオーナー・田植え体験会では、今回初めての試みとなる「かかしづくり」を実施しました。合計10体のかかしを設置。バラエティに富んだかかしたちは、田んぼの目印として、また番人として活躍してくれることでしょう。

厚真町グリーン・ツーリズム運営協議会会員募集！

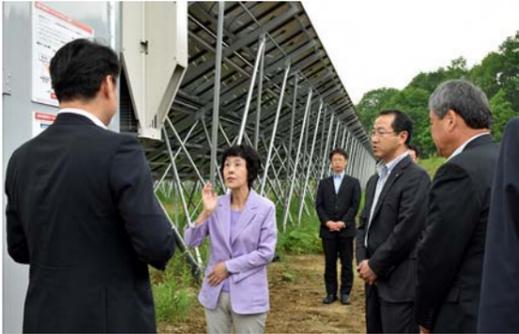
運営協議会では、一緒にグリーン・ツーリズムの活動に取り組んでくれる会員を募集しています。市民の方ならどなたでも参加できますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。
【事務局】 役場産業経済課商工観光林業水産グループ (☎27-2486)

高橋はるみ知事がソーラー発電所視察

担当者から説明を受け大きな関心を寄せる

6月19日、高橋はるみ北海道知事が来町し、豊沢地区で昨年11月から稼働している「北海道厚真町ソーラー発電所」を視察しました。当日は、運営会社である三井物産株式会社担当者が、発電所が企業年金等の投資先という新たなビジネススキームで運用されていることや、天候による発電量の違い、パネルの性能や発電の仕組みなどについて説明。高橋知事は説明に熱心に耳を傾けつつ、ファン形式での運用内容についてや発電所用地の選定方法について、また「気温も発電量に影響するんですね」など、専門的な事柄から細やかな内容まで、幅広く担当者へ質問していました。

また、同社は北海道内各地で発電事業を展開していることから、同行していた田島実生三井物産株式会社北海道支社長らに「北海道の地域や資源を活用していただいてありがとうございます」とお礼を述べ、帰札されました。



(上) 担当者の説明に熱心に耳を傾ける高橋知事



(右) 知事を囲んで記念撮影

町内初！近藤友彦さん(京町)が緑化功労者として全国表彰受賞

近藤友彦さん(京町・85歳)が、国土緑化推進機構(伊吹文明会長)緑化功労者として全国表彰され、国土緑化推進機構会長感謝状を授与されました。この表彰は、地域林業の振興や林業後継者等の育成指導などに貢献された方に授与されるもので、町内初の受賞となりました。

近藤さんは、昭和21年から林業に携わり、平成13年には北海道指導林家となるなど、北海道の林業発展に大きく貢献。表彰を受け近藤さんは「森づくりは大好き。予想もしていなかったことで夢のよう」と喜びを語っていました。



近藤さんと奥様の様子



勲記を手にする尾谷さん(中央)

元消防長の尾谷常夫さんが瑞宝双光章を受章

元胆振東部消防組合消防監(消防長)の尾谷常夫さん(本郷・66歳)が瑞宝双光章を受章され6月9日、伊東政美北海道胆振総合振興局副局長から勲記と勲章が伝達されました。尾谷さんは昭和42年に札幌市消防局、昭和47年に胆振東部消防組合へ勤務し、41年の永きにわたり奉職。平成15年4月からは消防本部消防長として防火思考の普及や啓発に取り組み、消防・防災活動に大きく貢献されました。尾谷さんは「大変名誉なこと。今後も地域防災のお役に立てればと思っています」と感謝を述べていました。

6月のまちの話題

Town Topics

地域おこし協力隊・農業支援員として中島佑太さん(30歳)に委嘱状を交付



町長から委嘱状を受け取る中島さん

6月2日、地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱状交付式が行われ、新しく支援員となった中島佑太さん(30歳)に宮坂町長が委嘱状を手渡しました。

中島さんは日高町富川出身。高校卒業後、10年間札幌で働いていましたが、結婚を機に日高町へUターン。年齢を重ねるにつれて、自然と触れ合っただけの仕事がしたいと考えるようになり、支援員に応募したという中島さんは「農業のことはまったくわからなくて不安もありましたが、今はそれ以上に期待や楽しみのほうが大きいです。いろいろなことを体験して学びながら、今後のことを考えていきたいです」と抱負を語っていました。

宮坂町長は「地域に入って農業を勉強しながら、地域を元気にする。そんな活動をしていただければ、肩に力を入れず、自分の経験も活かしながら、できることから始めていただければ」とエールを送っていました。



河川敷を花で彩る・今年も河川敷の美化運動

6月25日、厚真川左岸河川敷(新町)で、花フレンズや町民ボランティア、町職員など約20人が参加し、コスモスの種まきが行われました。

この活動は、平成16年から行われているもので、今年は雨天による順延などで2週間ほど遅れての実施となりました。

参加者は、手分けをして昨年摘み取って乾燥させた種をまき、その後にレーキを使って種を地中にかき入れる作業を行いました。

今年も、コスモスのほか、ひまわりの種を一部まいたので、夏から秋にかけて色とりどりの花が咲きほこる予定です。



厚真町出身の山下さんが町に100万円を寄付

厚真町出身の山下照春さん(81歳)が6月10日、ご家族と一緒に役場を訪れ、町に100万円を寄付しました。山下さんは宇隆出身で、昭和42年に札幌に移住。「これまでたくさんの方たちにお世話になった感謝の気持ちを、大好きなふるさと厚真にお返ししたい」と山下さん。宮坂町長は「期待に応えられるよう、これからもふるさと作りに頑張ります」とお礼を述べました。



花いっぱいでお出迎え 市街地で環境整備

6月9日、市街地を花いっぱいにするためイメージアップを図る「厚真市街地環境整備事業」が開催され、花フレンズ、西町・南町自治会長、町商工会員、各事業所員、町民ボランティア、町職員など約40人が、市街地沿道への花の植栽作業を行いました。今年度の植栽区画は81区画で、シロタエギクやペチュニアが植栽され、道行く車や人を花でお出迎えしています。



花のプランターを前にあゆみちゃんと記念撮影

優しさや思いやりの心を育てよう

上厚真小学校（油谷諭校長）で6月5日、人権の花の贈呈式が行われ、厚真町人権擁護委員の田中俊之さんと札幌法務局苫小牧支局長、高田芳和町民福祉課長が生徒代表者に花苗を手渡しました。

この人権の花は、花植えをして、水やりや肥料、草取りなどの活動を通して命の大切さや優しさ、思いやりの心を育てようとするもので、480本の白・ピンク・赤の花苗を校舎前のアプローチに植え付けました。

また、人権キャラクターの「あゆみちゃん」も登場し、最後に記念撮影を行いました。

厚高生が天然酵母のパン作りに挑戦！

6月26・27日、北海道厚真高等学校（岡本研校長）で外部講師による調理実習が行われ、地域おこし協力隊・特産品開発支援員の高田真衣さんを講師に招き、3年生の生徒8人が天然酵母を使ったパン作りを学びました。

これは、選択授業の一つであるフードデザインの授業の一環として実施されたもの。生徒たちは、高田さんからアドバイスをを受けながら、玄米パンとドライマトフォカッチャ作りに挑戦。大半の生徒がパン作りは初めてでしたが「初めてだったけど、とてもわかりやすく教えてもらった」、「簡単な材料で作れることがわかったので、家でも作ってみたい」と話していました。



高田さんからアドバイスを受ける生徒



優勝を目指し真剣な表情で球を打つ選手

ゲートボールを通じて親睦と交流

厚真町ゲートボール協会主催の「第10回厚真町近隣町親善交流ゲートボール大会」が6月20日、スタードームで開催され、むかわ町、日高町、安平町、平取町、厚真町から10チーム56人が参加し親善を深めました。参加者の皆さんは、チームで声を掛け合い繊細なボールコントロールでゲームを進め、相手チームより有利になるように作戦を立てていました。厚真町からは、「厚真こぶし」「厚真こうなん」の2チームが出場し、他町との親睦を深めていました。

【結果】1位：厚真こぶし 2位：厚真こうなん 3位：追分メロonz

年に一度は健康チェックを！住民健診

町が行っている住民健診が6月9日から13日までの日程で、町内9カ所の会場で行われました。

今年の受診者数は、特定・基本健診は970人、肺がん・結核検診は昨年より74人少ない1420人となりました。

この健診は、自らの健康状態を確認し、健康の保持増進や生活習慣病の早期発見・治療を目的として町が行っているものです。健診業務に携わる宮本幸世保健師は「ご自身の健康チェックのために、ぜひ年に一度は健診を受けてください」と話していました。



年に一度はぜひご自身の健康チェックを！



開会式であいさつを述べる宮坂町長

今年も熱戦！自治会対抗PG大会

6月26日、新町パークゴルフ場で「自治会対抗ナイターゴルフ大会（夏季）」が行われ、11自治会から15チーム70人が出場し、日頃の練習の成果を発揮するとともに交流を深めました。

【団体】優勝／どんぶり（西町）、準優勝／南町A、3位／新町A、4位／本郷B、5位／豊丘自治会、6位／本郷団地B、7位／本郷A、8位／南町B、9位／東和自治会、10位／本郷団地A、11位／ルール、12位／上厚真自治会、13位／新町B、14位／富野自治会、15位／富里自治会 【個人】男子優勝／田野栄一（本郷団地B）、2位／小路幸則（南町A）、3位／岩田治一（新町A） 女子優勝／幅田三恵子（どんぶり〔西町〕）、2位／加藤詔子（南町B）、3位／浜崎美代（どんぶり〔西町〕）

ファイターズアカデミーコーチが直接指導 かしわ球場で「少年野球教室」を開催



最後にコーチと参加者全員で記念撮影

かしわ公園野球場で6月7日、「北海道日本ハムファイターズベースボールアカデミーフィールドクラブ厚真町少年野球教室」が行われ、池田剛基コーチと高口隆行コーチが来町しました。この教室は、2014年厚真町応援大使事業の一環として実施されたもので、事前に申し込みのあった町内の小学生32人が参加し、約2時間にわたり指導を受けました。

子どもたちは、少しでも多く学び取ろうと、コーチが目の前で見る守備や打撃の姿を食い入るように見つめていました。最後に両コーチが「今日は、短い時間でしたがトップレベルの指導をしました。各チームに帰っても監督やコーチの指導を聞き、今日の指導を忘れずに練習に励んでください」とあいさつし、子どもたちを激励しました。

新入社員がボランティアで清掃活動

6月18日、株式会社フジトランスコーポレーション（名古屋市）の2014年度新入社員研修が2泊3日の日程で行われ、初日は厚真町内でボランティア活動を実施しました。

今回の研修は、グループ関連会社の厚真ファームが町内にあることから企画されたもので、今年4月採用の新入社員23人が4班に分かれて、本郷や新町などの道路沿いで清掃活動を行いました。

新入社員の皆さんは、この研修後、7月1日付で各配属先に配置されるとのことで、地域貢献しながら同期同士で絆を深めていました。



道端のごみを拾い集める新入社員ら

いじめをなくそう！厚南中で全校集会

厚南中学校（村田宏文校長）で6月19日、「いじめ撲滅生徒集会」が行われました。事前に生徒全員にアンケートを実施し、その結果を基に先生がシナリオを作成し、生徒会執行委員がロールプレイを行いました。その後、生徒たちはグループごとに分かれ、原因や解決策などを話し合いました。集会を終え、生徒会長の佐々木鈴花さん（3年生）は、「普段何気なくやっているようなことでもいじめにつながってしまうことを全校の皆さんに考えてもらいたかった。ロールプレイでいじめの役をやってみて、心が痛かったです」と感想を話していました。



いじめの原因や解決策を話し合う生徒たち

命をいただいた動物たちへ鎮魂と感謝

厚真町畜産団体連絡協議会（池川勝利会長）主催による「平成26年度厚真町家畜獣魂慰霊祭」が6月11日、本郷地区の家畜獣魂碑で行われ、JAとまこまい広域や町、町和牛生産改良組合、町酪農協議会、町養豚生産者、町馬産振興会などの関係者約40人が参列しました。

獣魂祭は、人間が生きていくために犠牲になった動物たちの存在を再認識し、鎮魂と感謝をもって執り行われるもの。参列者は、命をいただいた家畜の霊を鎮め、家畜が病気や災害などに見舞われないよう、また、作業の安全無事を祈り玉串を捧げていました。



家畜の慰霊と作業中の安全無事を祈る参列者

人のうごき

6月1日～6月30日届出分

マチの善意



(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載に
ついての確認ができた方を掲載しています。

キッズ8月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
				1 開放日
4 開放日	5 開放日	6 びよびよ広場	7 開放日	8 開放日
11 開放日	12 開放日	13 あそびの広場 『バイナップル いただきます』 ※前日までに予約してね!	14 開放日	15 開放日 ※園ホール開放日
18 開放日	19 開放日	20 子育て講座 『骨盤ダイエット』 ※予約必要	21 開放日	22 おにぎりだけ のミニミニ遠足 ※予約必要 ※午後休館
25 開放日	26 開放日	27 あそびの広場 『バイキンマンの うちわ』 ※前日までに予約してね!	28 開放日	29 開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館

※水曜日の午後はサークル活動日☆お母さんたちの集まりの場にご利用ください。(予約必要)

※利用時間 午前10:00～11:30、午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご』 開催日の午前中

ALTのアリ先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほかお問い合わせは☎27-2438(直通)子育て支援センターへ!!

ホツとひといき

祭り会場での出来事。
会場の端にみると、前方から、和やかに手をつないで歩いてくる親子がいた。その様子を見ながら眺めていると、子どもが一瞬曇った表情を見せた。次の瞬間、1つの風船が小さな手から離れ、大空へゆらゆらと昇っていき、それがわかった。
最初はすぐに手が届きそうだったが、その距離がだんだん離れていくのを見て、子どもなりに自分の元にはもう帰ってこないという悟ったのだろう、悲しい顔をしながら泣き出してしまった。
子どもは泣きながら、お父さん「取ってきて!!」とお願しているようだ。こんな時、ドラえもんなら「タケコプター」を使うのだろうが、お父さんの片手には大事なお宝「ボール」が納められており、持っているかもしれない秘密道具を取り出せないでいた。お父さんの力もこれまでか...と思った時、知人らしき人が、見かねて新しい風船を持って来た。子どもも笑顔になり、数分前の和やかな雰囲気に戻っていった。
お父さんの秘密道具は「友達」だったようだ。(〇)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまくんコースター』をプレゼントします。

問題

6月21日・22日に行われた「田舎まつり」は、今年で第何回だったでしょうか?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 7月28日(月)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【6月号の答え】 水神宮

【6月号の正解者】6月号は12人応募で全員正解でした。正解者には後日賞品を発送します。

クイズ・わかるかな?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターでは、下記の日程で「子育て講座・骨盤ダイエット」と「おにぎりだけのミニミニ遠足」を行います。皆さんお気軽にご参加ください!

子育て講座「骨盤ダイエット」

- ◆日時 8月20日(金) 10:00～12:30
 - ◆場所 児童会館体育館 (集合:子育て支援センター)
 - ◆講師 マ・シエリ 代表 藤田 ゆか さん
 - ◆対象者 就学前のお子さんをお持ちの保護者の方
 - ◆服装 動きやすい服装、運動靴
 - ◆締切 8月11日(木)
- ※人数把握のため、必ず予約をお願いします。

【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター (☎27-2438)

おにぎりだけのミニミニ遠足

- ◆日時 8月22日(土) 10:00～11:30
 - ◆集合場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
 - ◆集合時間 10:00まで
 - ◆場所 表町公園
 - ◆対象 就学前の親子
 - ◆持ち物 おにぎり、水、お手拭き、敷き物
 - ◆締切 8月27日(金)
- ※人数把握のため、必ず予約をお願いします。
※お天気次第で中止になることもあります。



あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

■受理状況 平成26年6月受理件数 15件(未来箱11件・インターネット4件)

■ご意見(一部)の紹介・回答

町民の方から 豊川から本郷に抜ける林道について、過去はトラフの清掃も行われていたのですが、ここ数年はトラフが埋まった状態です。この林道は勾配がある林道のため、降雨が多いと林道なりに雨水が走り、一番低い民地にどんどん流れてきています。

担当者より ご意見ありがとうございます。林道のトラフ(横断溝)は、埋まり具合に応じて清掃しています。ご指摘の箇所も清掃しました。

町民の方から あつまくんの人形をはじめ、あつまくんのグッズを購入できないか?(昨年複数の方からいただいているご意見)

担当者より 今年度から、町観光協会で販売用のあつまくんグッズを製作しており、あつま田舎まつりの会場で販売をスタートしました。現在、物販イベントのみでの販売となっていますが、町内の商店でも購入できるようにしていく予定です。欲しいグッズなどのご要望がありましたら、参考にさせていただきますので、ご意見をお寄せください。

■まちづくり推進課から

今月もご意見をいただきありがとうございます。

このほか、上厚真支所の意見箱には、子どもたちからの「児童館がほしい」「遊べる場所がほしい」などのメッセージがたくさん入っていました。

各意見箱に回収日と回収数を記載して、回収状況をお知らせしています。

厚高インフォメーション



▼心ひとつに応援します

▲逆転2ランホームランの瞬間



180

心ひとつに ～野球部全校応援より～

6月23日、快晴の苫小牧市営緑ヶ丘球場で、夏の甲子園に続く高校野球選手権大会が、全校生徒が応援する中行われました。部員9名の野球部ですが、普段から必死に頑張る彼らを何とか全校で応援したいという前々からの願いが、ついに実現したのです。

相手は、全道大会の出場経験もある強豪の浦河高校です。初回1点を先制されますが、その裏、4番の津幡くんが逆転の2点本塁打を場外に放ち、一時リードする展開に応援は一気に盛り上がりを見せます。その後、ファインプレーも出るなど度重なるピンチを何度もしのぎます。そのたびに、応援席は心ひとつに声を張り上げます。

2年生の石川くんを団長とする有志の急増応援団も、連日の練習の成果を見事に発揮して応援をリードします。先生、生徒、保護者、みんなの思いがひとつになった素敵な瞬間でした。

結果は、最後に力尽き、負けてはしまいました。敗戦の悔しき以上の充実感がスタンドを埋め尽くしました。

ひたむきに何かに打ち込むことの尊さ、すばらしさを改めて実感させてくれると同時に、今回味わった一体感を、今後ともさまざまな場面で再現していきたいと強く思わせてくれた、素敵な2時間10分でした。

回答

- ① 苫小牧市・A型・しし座
- ② 努力は必ず報われる
- ③ 児童厚生員
- ④ 【得意】体育 【苦手】算数
- ⑤ 1年目です！
- ⑥ (自然の!?) イイにおいがする！
- ⑦ 【趣味】運動すること！
【特技】ソフトテニス
- ⑧ レモン
- ⑨ 【本】カラフル (森 絵都)
- ⑩ 人生の4分の1くらいしかない学生生活、楽しんでください！

直撃インタビュー
先生を紹介します！ Vol. 27

上厚真小学校



鈴木 幸恵 先生

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

文芸あつま ◆短歌◆

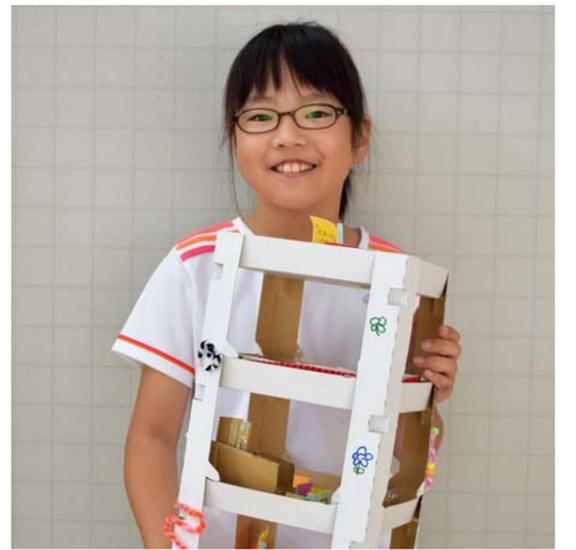
大きなゆふがほ届きなつかしく母思い出し料理をしたる
夏雀涼しさもとめ砂遊びしぐさ可愛く息ひそめ見る
七十を過ぎても楽し誕生会あれこれそれで通じる仲間

(本郷 湯浅 悦子)
(本郷 本田 博子)
(本郷 武田 弘子)

(あつま文芸友の会発行 『文芸あつま 第十九号』から抜粋)



上厚真小 4年 岩間 堅士くん (10)
「コロコロガーレという立体的迷路です。橋の両横側からビー玉が落ちないように工夫しました。」



上厚真小 4年 池田 葵ちゃん (9)
「ビー玉が、上の段から下の段の橋に落ちるときに、きちんと橋の中に入るように工夫しました。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…
厚真中央小学校
6年生のみなさん
(書いてくれたのは) 秋永 珠里さん
おおうら 大浦 颯太くん

その149 厚真中央小学校



私たちの学級は、六学年の中で一番人数が多く、男子も女子も十四名ずつの明るくにぎやかな学級です。

六年生は、最上級生として、責任をもって取り組まなければならぬことがたくさんあります。学校生活がもっとよくなり、そして楽しくなるように、委員会や鼓笛、縦割り活動に一生懸命取り組んでいます。一人一人がリーダーとなり、責任をもつてがんばっています。

担任の池田先生は、寒いギャクを言ったり、休み時間は遊びに誘ってくれたりする楽しい先生です。でも、難しい課題を出したり、たくさん宿題を出したりするので、とても大変です。しかし、みんな「来年は中学生になる。」ということに強く意識して、真剣に勉強に取り組んでいます。

先月の運動会では、特に組体操ががんばりました。技を完成させるのは大変でしたが、みんな力を合わせ、成功させることができました。

これからは、九月の修学旅行、十月の学習発表会など、楽しみながら一年間が充実したものになるように、二十八人みんなで協力して、いい思い出を作っていきます。

■町道新町公園通り線 交通規制のお知らせ

町道新町公園通り線の道路工事のため、下記の期間で車両通行止めとします。通行止め期間中は、終日車両通行止めとなります。

なお、歩行者の方は、歩行者道路を設けますので通行可能です。地域にお住まいの皆さんや通行の際はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

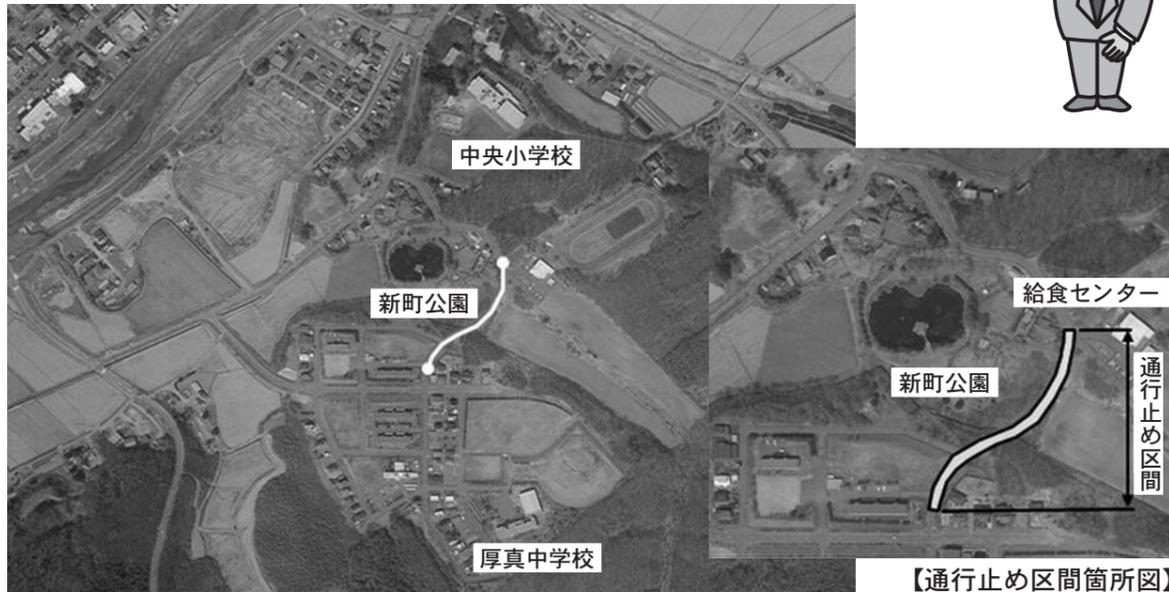
■工事名：町道新町公園通り線道路改良舗装工事

■工事期間：6月13日から10月10日まで

■通行止め予定期間：7月1日（火）から9月10日（水）まで

■発注者：厚真町役場（担当：建設課土木グループ〔☎27-2451〕）

■受注者：丸博野沢・矢部経常建設共同企業体
〔代表〕丸博野沢組（☎27-2131）



【通行止め区間箇所図】

気象台からの 防災メモ

【問い合わせ】
室蘭地方気象台
☎0143-22-4249

台風について

台風によって引き起こされる災害は、暴風、大雨、高潮、高波などの現象が単独で起こるだけでなく、多くの場合、複合して発生し大きな被害をもたらします。

台風の接近が予想されるときは、増水した河川、がけ崩れの危険のある場所、高波が打ち寄せる海岸など、危険な場所には絶対近づかないようにするとともに、暴風による飛散物や倒木などにも警戒してください。また、避難場所の確認、非常食や飲料水などの準備も重要です。



厚真町

事務職員採用資格試験

■募集職種・人員 一般事務職 若干名

■受験資格

①高等学校（短期大学、工業高等専門学校および専門学校《2年制以上》を含む）または大学を卒業した方（明春に卒業見込みの者を含む）で、昭和59年4月2日以降に生まれた方。

②普通自動車免許を有する方、または採用時まで取得見込みの方。

※居住要件 採用後、厚真町内に居住できる方。

●次のいずれかに該当する場合は受験できません。

- ・日本の国籍を有しない方。
- ・地方公務員法第16条（欠格条項…成年被後見人または被保佐人、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方ほか）に該当する方。

■試験の方法 胆振町村会の共同試験

＜第1次試験＞

・高校卒業程度（短期大学、工業高等専門学校および専門学校《2年制以上》卒業を含む）

…………… 教養試験、作文試験、適性試験

・大学卒業程度 …………… 教養試験、論文試験

＜第2次試験＞

・第1次試験合格者に対して面接試験等を実施します。

■試験日・会場および合格発表

＜第1次試験＞

・期日 9月21日（日）

・会場 室蘭市中小企業センター

室蘭市東町4-29-1（☎0143-43-3619）

・合格発表 受験者へ10月末までに可否を通知します。

＜第2次試験＞

第1次試験合格者に期日、会場等を通知します。

■受験手続きおよび受付期間

①提出書類等

・試験申込書

・履歴書（町指定の様式に自筆で記入し、最近6カ月以内の無帽の上半身の写真を貼付）

【お願い】履歴書内の電話番号は急な連絡が必要になった場合に備え、携帯電話の番号を極力お書きください。

・業務経歴調書（町指定の様式に限る。社会人業務経歴がある場合のみ提出）

・学業成績証明書

・卒業証明書（または卒業見込み証明書）

・写真1枚（受験票貼付用として、縦4cm・横3cmで最近6カ月以内の無帽の上半身の写真）

・返信用封筒1通（本人の住所・氏名を記入し、82円切手を貼付）

※試験申込書、履歴書、業務経歴調書は役場総務課で交付するほか、厚真町ホームページからもダウンロードできます。（<http://www.town.atsuma.lg.jp/>）

②受付期間

7月7日（月）から8月6日（水）までの期間で、午前9時から午後5時30分まで受け付けます（土曜、日曜、祝日は休みです）。

郵送の場合は、8月6日（水）の消印があるものまで有効です。

■受け付け・問い合わせ先

厚真町役場 総務課総務人事グループ

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地

☎0145-27-2322

■合格から採用まで

①合格者は任用候補者名簿に登録され、採用の予定です。

②任用候補者名簿は、平成27年4月1日以降の採用に対するもので、1年間有効です。

胆振東部消防組合

消防職員採用資格試験

■採用職種 消防職員

（深夜業務を含む交代制勤務）

■採用予定日 平成27年4月1日

■採用予定人員 若干名

■受験資格

①高等学校卒業（短大卒、専門学校卒を含む）で、平成2年4月2日以降に生まれた方。（来春卒業見込みの方を含む）

②普通自動車運転免許（AT限定不可）を有する方または採用予定日までに取得できる方で、採用後、勤務署所在地に居住可能な方。

③その他

・身長160cm以上、体重50kg以上、胸囲・身長との2分の1以上、視力（矯正視力を含む）が両眼で1.0以上、色覚および聴覚が正常で身体強健な方。

・2次試験受験時に健康診断書を提出。

■試験方法 胆振町村会の共同試験

＜第1次試験＞

教養試験、作文試験、適性試験

＜第2次試験＞

第1次試験合格者に対して面接試験を行います。

■試験日・会場および合格発表

＜第1次試験＞

・試験日 9月21日（日）

・会場 室蘭市中小企業センター

室蘭市東町4-29-1（☎0143-43-3619）

・合格発表

10月中旬（予定）に受験者本人へ通知します。

＜第2次試験＞

第1次試験合格者へ合格発表時に文書で通知します。

■受験手続きおよび受付期間

①受験申込書

胆振東部消防組合消防本部・総務課に直接請求するか、胆振東部消防組合ホームページからダウンロードしてください。（<http://www3.ocn.ne.jp/~iburi119/top.html>）

②提出書類等

・受験申込書（最近6カ月以内に無帽の上半身を撮影したもので、本人であると確認できる写真〔縦4cm・横3cm〕を貼ること。）

・履歴書（市販のA4版用紙に自筆で記入し、受験申込書と同様に写真を貼ること。）

・卒業証明書（または卒業見込み証明書）

・学業成績証明書（最終学校のもの）

・自動車運転免許証の写し

・受験票送付用封筒（長形3号封筒に住所・氏名を記入し、82円切手を貼ったもの）

②受付期間

7月7日（月）～8月6日（水）

・直接持参する場合は、平日の午前8時30分から午後5時15分までに限り受付。

・郵送する場合は、8月6日（水）の消印まで有効。

■問い合わせ・請求・申し込み先

胆振東部消防組合消防本部 総務課

〒059-1604 勇払郡厚真町錦町47番地の2

☎0145-26-7100

★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つみに併設されています(☎27-2438)。

ほけんの掲示板8月

乳児健診

とき 6日(水) **ところ** 総合ケアセンターゆくり
受付 個別にご案内します
対象 H26.2.15～5.6生まれ(3～6カ月)またはH25.8.15～11.6生まれ(9～12カ月)のお子さんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル
 ※9～12カ月児のお子さんは、歯科相談も行います。歯ブラシをお持ちください。

二種混合予防接種

とき 4日(月)～5日(火) **ところ** あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 小学6年生(二種とは、ジフテリアと破傷風のワクチンを混合したものです)
持ち物 母子健康手帳、印鑑

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 25日(月)～29日(金) ※28日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
 ②H20.4.2～H21.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方:母子健康手帳、印鑑

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

(住所) 苫小牧市旭町2-9-2
 (☎0144-35-0001 / ☎0144-35-9099)

「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
【ホームページ】 <http://www.toma-med.or.jp>
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
【携帯電話用URL】 <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

8月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00～17:00
3日(日)	内科系	とまこまい北星クリニック	拓勇東町4-4-6	57-8000	当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。(お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.aq.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	にしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100	
10日(日)	内科系	横山内科消化器科	川沿町4-1-2	74-0011	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
17日(日)	内科系	苫小牧消防器外科	北栄町3-5-1	51-6655	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
24日(日)	内科系	みなかみ医院	新中野町3-5-18	32-2335	
	外科系	ハート整形・ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000	
31日(日)	内科系	阿部内科医院	本町1-5-12	36-0066	
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-12	53-5000	

四種混合予防接種(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん
標準的な接種時期と接種間隔
 ※初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。
 ※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

三種混合予防接種

対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん
標準的な接種時期と接種間隔
 ※追加接種(1回):初回接種(3回)終了後から12カ月～18カ月後に1回。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
予約 要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)
予約先 町民福祉課 健康推進グループ(☎26-7871)

小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん
 ※不活化ポリオワクチンは初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。

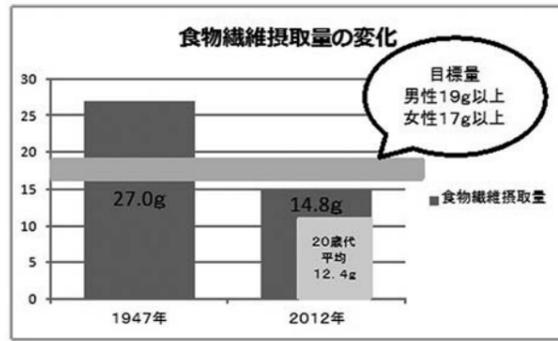
標準的な接種時期と接種間隔
 ※初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。
 ※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
予約 要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)
予約先 町民福祉課 健康推進グループ(☎26-7871)

ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌感染症※2 予防接種

対象 生後2カ月～60カ月に至るまで
標準的な接種時期と接種間隔
 [※1・2共通] 初回接種開始:生後2カ月～7カ月
 [※1の追加接種] 初回終了後、7～13カ月
 [※2の追加接種] 生後12カ月～15カ月
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

上記の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。
とき 毎週 月曜日～金曜日
 (木曜日午後および祝日、8月14日・15日は休診です。)
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
持ち物 母子健康手帳、印鑑

1日の目標量が、男性は19g以上、女性は17g以上です。



	食物繊維量(g)/100gあたりの含有量
豆	きな粉16.9 / おから9.7 / 大豆(ゆで)7.0 / 納豆6.7
海藻	寒天(乾)74.1 / ひじき(乾)43.3 / 青のり38.5 / 焼きのり36.0
きのこ	きくらげ(乾)57.4 / 干しいたけ41.0 / エリンギ4.3 / えのき3.9

豆・海藻・きのこには、食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維は便の量を増やしたり、便を柔らかくしたりする役割があります。

「便秘」とは、医学的には排便が週3回未満の状態を指します。便秘を引き起こす腸内環境の改善には、食生活や生活習慣の見直しが必要不可欠です。

1947年の日本人の食物繊維摂取量は平均27g以上でした。それが、2008年には食物繊維摂取量は半分ほどになり、2012年の結果は、平均14.8g(20歳以上)となっています。

不足している人が多いといえます。中でも、20歳代の平均は12.4gと最も低く、「若い人に便秘が多い」といわれる現状とも一致しています。

今月の担当
 栄養士
 佐藤 里実

腸すっきり！便秘解消の食事

「便秘」とは、医学的には排便が週3回未満の状態を指します。便秘を引き起こす腸内環境の改善には、食生活や生活習慣の見直しが必要不可欠です。

1日3食必ず食べよう！

便を作るには材料が必要です。朝・昼・夕、1日3回の食事をしっかり食べましょう。特に、ご飯などの穀類やヨーグルト、野菜やくだもの、水分をたっぷりとることを意識しましょう。

発酵食品を食べよう！

腸内環境は食事でも変わらねません。悪玉菌が増えると肥満、糖尿病、認知症の発症にも関係します。

ヨーグルトに含まれる乳酸菌やビフィズス菌は「善玉菌」が多く含まれています。また、オリゴ糖入り乳酸菌飲料はオリゴ糖がビフィズス菌の餌になる糖のためお勧めですが、糖分が多含まれていますので、飲み過ぎ



生活習慣を見直してみよう！

・ストレスをためていませんか？
 脳と腸は連携しているため、ストレスで緊張を感じていると腸の動きも悪くなります。
 ・排便の時間を確保していますか？
 空腹の状態でも胃に食べ物が入って刺激となり、便秘が起きます。「朝ごはん」を食べて、そのあと30分くらいが最もよい排便タイムです。
 ・汗をかく活動をしていますか？
 自律神経の働きが悪い状態では、腸の動きも鈍くなります。汗をかくことで体温調節が



ぎには注意しましょう。納豆菌は、悪玉菌の増殖を抑える作用がありますので積極的に食べましょう。

個別健診を実施しています！

6月に実施した町内巡回での特定・基本健診を受診できなかった方を対象に、個別健診を実施しています。まだ健診を受診していない方は、期間内に忘れずに受診しましょう！
会場 あつまクリニック **料金** 700円
実施内容 特定健診(40～74歳)、基本健診(35～39歳、75歳以上)
実施期間 7月1日～8月31日の診療時間内
持参する物 特定・基本健診受診券・問診票、保険証、生活機能チェックリスト(70歳以上の方のみ)

今月のつがやき

毎年ミニトマトを育てていますが、豊作に恵まれませんが…。
 土がポイントだとわかってはいますが…難しいですね。



行われ、自律神経も働きます。便意を我慢していませんか？
 ・便意の我慢は習慣化しやすく、我慢できるからと放っておくと、腸の中で便の水分が減って硬くなり、便秘になります。また、痔も招きます。

講座

市民後見人養成講座・事前説明会を開催します

「市民後見人」とは、認知症や知的・精神障がいなどの理由で判断能力が十分でない高齢者や障がいがある方に代わって、福祉サービスの契約や財産管理などを行う一般住民の方です。その業務を担う「市民後見人」を養成するための講座を、苫小牧市等と合同で開催します。

市民後見人養成講座・事前説明会

市民後見人養成講座の開催にあたって「事前説明会」を開催します。受講を希望される方は、できるだけ参加してください。

- 日時 (両日とも同内容)
 - ・1回目 9月2日(火) 午後6時～8時
 - ・2回目 9月6日(土) 午後2時～4時

■会場

苫小牧市民活動センター1階 多目的ホール(苫小牧市若草町3丁目3番8号)

■内容

- ①成年後見制度と市民後見人の役割についての講演
- ②市民後見人養成講座の受講について

■定員 100人(申し込み順)

■申し込み方法

8月18日(月)までに、役場 町民福祉課へ電話でお申し込みください。(☎26-7872)

◎市民後見人養成講座

成年後見制度の担い手として、地域で支え合う市民後見人の養成講座を次のとおり開催します。

■対象

満25歳以上で町内に居住し、これまでに未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人を解任されたことがなく、破産していない人。

■日程と内容

日時	内容
10月18日(土) 9:00~17:00	基礎講座 自治体講義
10月19日(日) 9:00~17:00	基礎講座 自治体講義
11月1日(土) 9:00~17:00	基礎講座 自治体講義
11月2日(日) 9:00~17:00	基礎講座 自治体講義
11月中旬以降 9:00~14:00	実習

※内容は変更することがあります

■会場

苫小牧市民活動センター(実習は町内の施設を予定)

■定員 50人

■申し込み方法

9月24日(水)までに、役場

町民福祉課へ電話でお申し込みください。(☎26-7872)

■料金 無料



返還

戦後、海外から引き揚げて来られた方々へ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりした約87万円の次のような未返還の保管証券類をお返ししています。

■問い合わせ先

苫小牧税関支署統括監視官 (総括部門) ☎0144-341953

求人受付

人材確保のため 求人提出はお早めに!

平成27年3月新規高卒者用の求人受付が、6月20日から始まりました。

早期求人提出は、人材確保の基本です。近年、事務・販売職の求人が不足しており、女子の就職内定率が男子を下回る状況が続いています。

求人提出のご相談は、ハローワーク苫小牧まで。

■問い合わせ先

苫小牧公共職業安定所 職業相談第二部門(☎0144-325221(学卒担当))

お知らせ

ジェネリック医薬品は安心・安全・低価格!

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、効き目や安全性が実証されてきた先発医薬品と同等であると国に認証された低価格なお薬です。

今使っているお薬をジェネリック医薬品に変更して、医療費を節約してみたいかがでしょうか。ジェネリック医薬品への変更について、詳しくは医師または薬剤師にご相談ください。

■問い合わせ先

協会けんぽ北海道支部(☎011-726-0352)

11-726-0352(代)



情報

パソコン講習を行っています

苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

8月は、初級者向け3コース(初めてのパソコン、インターネットの検索とメール、ワード初級)、上級者向け1コース(エクセル2級検定対策)の計4コースを実施予定です。

■講習の日程・受講料など

詳しくは、苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

■問い合わせ先

苫小牧地域職業訓練センター(☎0144-551662)

【ホームページ】

http://www.tonakonai.ac.jp/



募集

北海道職業能力開発大 学校・入学生募集

北海道職業能力開発大学校は、厚生労働省所管の「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が設置・運営する工科系の省庁大学校です。

専門課程では「高度な性能・技術を兼ね備えた実践技術者」を、また、専門課程修了者等を対象とした応用課程では「将来の生産技術・生産部門のリーダー」を育成しており、両課程の就職率は毎年ほぼ100%を達成しています。

■募集学科(専門課程)

生産技術科(定員20名)、電気エネルギー制御科(定員20名)、電子情報技術科(定員30名)、建築科(定員20名)

■入学試験区分

一般推薦入試、自己推薦入試(前期・後期)、一般入試

■オープンキャンパス

8月2日(土) 午前10時30分

■募集要項請求・問い合わせ先

北海道職業能力開発大学校 学務課入試係(☎0134-623552) 【ホームページ】 http://www3.jed.or.jp/hokkaido/college

NHK学園 生徒募集中!

NHK学園では、通信制の高等学校普通科および生涯学習通信講座の生徒・受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

■募集内容 平成26年度高等学校普通科(3年制) 生徒および生涯学習通信講座受講者

■問い合わせ先 NHK学園 ☎042-572-3151(代表) 案内書請求フリーダイヤル 0120-06-8881 ■ホームページ http://www.n-gaku.jp

8月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
 ◆午前10時30分: 5日(火)、7日(木)、11日(月)、13日(水)、14日(木)、開講 19日(火)、20日(水)、25日(月)、27日(水)、28日(木)、29日(金)
 ◆午後1時30分開講: 15日(金)、26日(火)
 ◆午後3時30分開講: 4日(月)、12日(火)
 ※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。
 ※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
 ■問い合わせ先 (株)苫小牧地区交通安全協会(☎0144-33-1458)

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

- 発売期間 7月4日(金)~7月25日(金)
- 抽せん日 8月5日(日)
- 賞金
 - 1等 4億円×26本 (発売総額780億円・26ユニットの場合)
 - 前後賞各 1億円×52本 (発売総額780億円・26ユニットの場合)

今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて6億円!

サマージャンボ宝くじ

『サマージャンボミニ6000万』と同時発売!
 ■賞金 1等 6,000万円×90本 (発売総額270億円・9ユニットの場合)



自衛官募集案内 【問い合わせ先】自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所(☎0144-32-3725)

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男女	《男子》 年間を通じて行っています 《女子》 平成26年8月1日(金)から平成26年9月9日(火)まで(締切日必着)	試験期日 男子:受付時にお知らせします。ただし、平成27年3月高等学校卒業予定者または中等教育学校卒業予定者のための試験は、原則として9月16日(火)以降に実施します。 女子:9月25日(木)~29日(月)のうち指定する1日 試験種目 国語、数学、社会、作文および適正検査、身体検査、口述試験
一般曹候補生	平成27年4月1日現在18歳以上27歳未満の者(S63.4.2~H9.4.1までに生まれた者)	平成26年8月1日(金)から平成26年9月9日(火)まで(締切日必着)	第1次試験 試験期日 9月19日(金)・20日(土)のうち指定する1日 試験種目 国語、数学、英語、作文および適性検査
航空学生	平成27年4月1日現在18歳以上21歳未満の者(H6.4.2~H9.4.1までに生まれた者)	平成26年8月1日(金)から平成26年9月9日(火)まで(締切日必着)	第1次試験 試験期日 9月23日(火) 試験種目 国語、数学、英語および地理歴史、公民または理科のうちから1科目(世界史A、日本史A、地理A、現代社会、倫理・政治経済、物理基礎、化学基礎、地学基礎のうちから1科目選択)



ふかざわりりな
深澤莉々奈ちゃん
H 22・6・2 生
父—稔 宏さん
母—章 子さん
(富 里)



さとうりょうま
佐藤 良真くん
H 22・6・6 生
父— 孝さん
母—ともみさん
(本 郷)



まちのアイドル ☆ 375 ☆



おかじま たいが
岡嶋 大雅くん
H 22・6・16 生
父—修 司さん
母—さゆりさん
(上厚真)



くぼた しょうた
窪田 翔太くん
H 22・6・2 生
父—泰 法さん
母—かおりさん
(本 郷)